

つたえるけん 雲仙市

日本初の国立公園であり、
明治時代から外国人避暑地として愛された雲仙
雲仙の持つ魅力の再発見につながる
取り組みが始まっています

今月の
つたえるひと **市来勇人**さん

雲仙でゲストハウス&カフェを経営、観光ガイドも務める。長崎県ビジネスプランコンテストにおいて、2016年度は斬新な移住プランで親和銀行賞、2017年度は島原半島の空き家対策プランで奨励賞を受賞。長崎県移住コンシェルジュとしても活動中。



普賢岳

頂上から見る朝日の美しさ
は言葉が失うほど幻想的な
光景です。



エコタツ

やっぱり雲仙といえば地獄。
その中でもおすすめは旧八
万地獄。地熱で地面がぼか
ぼか温かく、冬場は自然の
こたつ(エコタツ)が楽しめ
ます。

避暑地として愛された
にぎやかな雲仙の風景を
復活させたい！

13年前に福岡から移住しました。
きっかけは、子どもの頃から「宿」を持
つのが夢で、大学卒業後、その夢を実現
させたいなあと考えた時、ふと思いつ
いたのが、子どもの頃に家族旅行や修
学旅行で行った雲仙でした。久しぶり
に訪れた雲仙は空気がさらっと気持ち
よくて、さすが避暑地だなと思いまし
た。移住後は老舗旅館に勤務しながら、
時間を見つけては地獄を散歩したり、
山に登ったり。住んでみて改めて雲仙
の自然の豊かさやポテンシャル(潜在
的な可能性)の高さを実感しました。

今は、雲仙のまちづくりグループの
メンバーとしても活動しています。私
のモットーは、「地域発の日本づくり」。
過疎化や高齢化など地域のさまざまな
な問題に真正面から取り組み、地域を
活性化させることが日本の未来をつ
くることにもつながると信じて活動
しています。

2年前から温泉街でゲストハウス&
カフェ「TSUDOI(集)」を営みな
がら、観光ガイドとしても雲仙の魅力
を発信しています。「集」という字は木
に小鳥たちが集まる様子を表してい
るそうで、そんな木のようになりたい



登山をされる方は、
こちらの駐車場を
ご利用ください。

雲仙の中で私が特に好きな
スポットです。温泉街から近
く、散策道の雰囲気もいい。
キャンプもできるし、貸し
ポートもありますよ。

地獄を巡りながら
星空を眺める夜の
ツアーもありますよ。

5月のミヤマキリシマも
きれいです。秋の紅葉、
冬の霧氷も素晴らしい
眺めですよ。

絹笠山の展望台
かつて外国人避暑客たちから「サンセット
ヒル」と呼ばれていた夕日の名所。オレンジ
色に染まる温泉街の眺めは最高です。

雲仙美人フェイスマスク

雲仙自慢の温泉水
をたっぷり含んだ
フェイスマスクです。
雲仙の旅の思い出と
ともに、自宅でも温泉気
分に浸れます。
問合せ:雲仙温泉観光協会
☎0957-73-3434

温泉水を使った お土産を紹介します

湯せんぺい
雲仙市を代表するお菓子の一つで、
温泉水を生地に練りこみ焼き上げ
ます。パリッと軽い食感で小さなお
子さんから高齢者まで楽しめます。
問合せ:雲仙温泉観光協会
☎0957-73-3434

表紙のはなし『仁田峠』

四季折々の美しい自然が訪れる人を魅了
してやまない雲仙。中でも妙見岳から野岳
に至る仁田峠からの眺望は圧巻。ゴール
デンウィーク前後に見られるミヤマキリシ
マのあでやかさにも目を奪われます。



雲仙仁田峠プレミアムナイト
普段は通行が禁止されている夜の仁田峠へ行ける特別
なバスツアー。雲仙ロープウェイから眺める夜空に浮か
ぶ新緑とミヤマキリシマはまさにプレミアム。
と き:5月13日(月)~19日(日)
料 金:大人3,000円、子供1,500円
所要時間:2時間
問 合 せ:雲仙温泉観光協会 ☎0957-73-3434



雲仙サンカクフェス
「サンカク」には、山岳と参画、そして自然と温泉と音楽
の3つの中に自分たちがいるよ、という意味を込めてい
ます。昔から避暑地として親しまれている白雲の池キャ
ンプ場を舞台に、音楽ライブのほか、けん玉や楽器の
ワークショップ、マルシェなど、子どもから大人まで楽し
める野外フェスです。
と き:8月10日(土)~11日(日・祝)
と ころ:白雲の池キャンプ場
問 合 せ:雲仙温泉観光協会 ☎0957-73-3434

など。今では旅行客も地元の人も気軽に
立ち寄って集える場所になっています。
また、明治期から外国人避暑地とし
てにぎわった雲仙。ラジオもテレビも
なかった当時の写真を見ると、みんな
自然の中でとても生き生きと楽しそ
うなんです。この風景を復活させたい
と、夏の野外イベント「雲仙サンカク
フェス」を2017年から8月に開催
しています。モノ消費からコト消費へ
移行が進み、温泉街も変化を迎えてい
る今だからこそ、雲仙の将来をみんな
でしっかり考えていきたい。雲仙の本
来の魅力を存分に引き出し、もう一度
雲仙が見直されるきっかけを作りたい
と思っています。